

国分寺ふるさと会

(平成27年11月)
第164号

国分寺市にふるさとをつくる会 会報

広報委員会委員長 前島 征武

国分寺市日吉町一丁目9番地13

電話 042-322-1964

ホームページは、

・ npo-kokubunjifurusato.jp/ または

・ 国分寺市にふるさとをつくる会

で検索ください。

私の環境活動

ふるさとの会理事代行 武藤正美
私の環境活動の原点は、ボーイスカウトでの自然の中で行われる子供達との野外活動が出发点です。

平成5年に東京都の広報誌で募集していた、都立野川公園のボランティアに応募し今日まで月1～2回公園内の観察園で、園全体の整備作業とホテルの里での維持管理活動を行っています。野川公園が私のホームグラウンドで、ふるさとの会とは立ち上げ時点から参加し、平成7年には「こころのふるさと エックス山の植物たち」と云う小冊子を編集委員会の長として作り上げました。ホテルの復活については、他の団体に所属して、整備作業に月1回参加して活動。

姿見の池は昭和40年代に入り、市街地化等で湧水が減少し、池も埋め立てられたが、平成10年に、湿地、用水路等を含め池の周辺地域が「国分寺姿見の池緑地保全地域」に指定され、池が復元されたきっかけは、平成3年に新小平が大量の地下水が流れ込み駅が水没、西恋三丁目でも床下浸水、湧水の有効利用で池に導入した。

「平林寺と野火止用水の散策」

参加者募集 (多摩に歩く会)

錦秋の好日、美しい紅葉を愛でながら、歴史を学び自然を楽しもう。(雨天決行・ガイドの解説付き)

日時・集合場所：27年11月26日(木)
8時30分

西国分寺駅南口噴水前
行程：西国分寺駅～新秋津駅・
秋津駅～清瀬駅～野火止
用水～新座体育館～
平林寺～野火止用水～
新座駅にて16時頃解散予定
(全行程10km)

参加費：800円(拝観料を含む)

持ち物：昼食・飲み物・雨具・敷物等
申込締切：11月21日(土)必着

往復ハガキに参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号、携帯番号、メールアドレスを明記し、

〒185-0014 国分寺市東恋ヶ窪3-34-72
土田秀郎へ

問い合わせ：042-323-7165 土田

森の教室指導者養成講座に参加して

ふるさとの会副理事 近江吉郎

それぞれの講師の先生のお話は私には極めて新鮮でした。過去は取り戻せないものこのからは自然界のことに一層関心を持ち行動しようと考えました。藤森隆郎先生の講座では、「日本は明治維新で頑張りすぎた。植民地化されないことを主眼に富国強兵、中央集権で走った、一方自然環境を守ると言うことを低い目を見た。維新当初はドイツの制度を参考にした、その後ドイツは変わって行ったのに日本は変わっていない」というような趣旨の話が含まれていました。なるほどと思いました。

日経新聞に「子供の自然体験活動が広がっている」との記事がありました。親は子供が自然体験活動に参加することで、たくましさや積極性、学力が養われると期待、インストラクター付きの体験活動が人気との解説でした。親は自分がしたくてもできなかったことを子供に体験させたいと思う傾向があるようだ、安全性が確保できているかにも関心が高いと分析していました。当地の親子のニーズにこたえられる様頑張りたいと考えていますが、もっともっと勉強しなければなりません。

鎌倉時代武将畠山重忠恋路を行く

誘導員参加者募集

開催日時：11月29日(日)午前8時20分

集合場所：JR府中本町改札北口

費用：300円(資料・拝観代)

行程：JR府中本町北側改札口・悲願山善明寺・農工大農場・武蔵国分寺公園・武蔵山東福寺・熊野神社・エックス山・農家山菜畑・孤狸道・西国分寺駅午後4時30分散(雨天決

行・全行程禁煙、途中帰宅厳禁

概要：畠山重忠恋路を弔う阿弥陀如来立像(国指定重要文化財)ご開帳を得て、重忠伝承地や見ごろの時期のサザンカを觀賞、伝承のX山と農家の野菜を味わう散策と歴史案内会。当日は指導者養成講座演習を併用しますのご協力ください。

申込方法：11月15日(日)まで必着、

氏名・電話番号を明記し、

ふるさとの会前島宛

FAX042-326-2654へ申込。

持ち物：雨具・敷物・飲物・昼食

問合先：042-322-1964 前島

防災まちづくりについて

防災推進の街づくり仲間の会

広報委員長 荒川隆二

9月の大雨による鬼怒川の決壊は、東日本大震災の津波のように感じる映像でした。地球温暖化の影響なのか近年被害が多発しております。私たちの住む国分寺でもいつどのような自然災害が発生するか分かりませんし、また火災についても危険は周りに沢山あります。こうした中、国分寺市では昭和56年より市内の各地域団体と協定を結び、その地域にあった防災まちづくりが進められており、現在13の地域が市と協定を結んでおります。私たちの会も「連合防災会」設立をめざし、市との協定を結ぶべく活動を行っており、会員数も100名を超えるようにまでになりました。

主な活動は毎月第四日曜日
14時より第九小学校図書室にて定例会を開催しております。

一人でも大勢の参加をお待ちしております。

秋の「昭和記念公園」を知る

NEALリーダー 綿貫清明

森林ボランティア指導者研修会を11月24日(火)に、源原重行講師を迎え、立川の「国営昭和記念公園」で実施します。この研修会は、指導者として学ぶ6名が案内役を務めます。当日は深まる秋のこと、樹林が幾分の落葉で、冬芽が出し始めます。この季に、プログラムと最初の案内役を引き受けましたが、源原重行先生は常々「恥をかくことが腕を磨きます」とおっしゃっています。当日、この「恥」を多数の皆様とご一緒に楽しく過ごす中で見て頂きたく、一般の方々のご参加を呼びかけさせていただきます。案内役は、新鋭の指導者研修者が行いますので、関連団体会員の皆様の参加申し込みをお待ちいたします。開催日時は、11月24日(火)午前9時30分 JR西立川駅改札口集合。終了時刻は、午後4時30分予定。持ち物は、昼食・飲物・敷物・雨具・入場料です。(小雨決行) 申込・問合先 042-321-1919 綿貫

森の自然塾・森のあそび隊 開催!! 10月18日(日)

『ドングリと戯れ』悪戦苦闘!!

森の自然塾リーダー 岡本浜夫
 今月の「森の自然塾」プログラムは、「秋と自然との触れ合い」をテーマにドングリを教材にした物作り案(笛・そろばん・足し踏み器・のれん・カレンダー)を検討し“どングリカレンダー”作りを主に企画した。この“物作り”は刃物も使わず、ドングリと画板に接着剤を準備すれば、後は子どもたちの感性を作品に表現してもらえればと安易に考えていました。これが意外と時間を要し、画板の選定から、ドングリの固定法に加え枠の装飾(紅葉の葉や枯れ枝を用いた)など、ドングリと戯れるどころか、“悪戦苦闘”の連続でした。
 この物作りを、時間内で仕上げるのは難しいと思い、また、今さらプログラムの変更も考えられず、ドングリや枯れ木・落ち葉の調達など、必需品の準備に奔走した日々でした。

ところが、子どもたちはそれぞれの感性と科学的探究心で、ドングリと戯れながら、無駄口もなく作品作りに没頭し、ほぼ完成に近い出来栄を、みんなの前で立派に披露した。
 事前に“物作り”を試み、悪戦苦闘と調達に奔走したのは私とスタッフだけだったことに安堵するとともに、頑張ってやり遂げた子どもたちと、それを見守りながらサポートしていただいた保護者の方々にお礼を申し上げます。

10月“自然塾の実施報告”

森の自然塾リーダー 嶋崎 猛
 10月18日(日)森の遊び隊担当の自然塾が開催されました。例によって、前島理事長の挨拶、ラジオ体操の後、X山の秋を感じてもらうために散策路を一周しました。その後プレハブ教室に移り、岡本さんの進行で塾が始まりました。加藤さんの紅葉、黄葉の現象の仕組み、落葉樹、常緑樹の解説を明快な優しい言葉使いでの語りかけで、

子ども達も父兄の方々も、うなづいていました。次はどングリの講座の始まりです。岡本さんから、どングリの種類、形、育ち方の違いなどの解説がありました。次にドングリを使っての工作にうつりました。どングリ笛の作り方の実演をさせていただきました。キリを使って中身をとる作業ですので危険を伴いますのでやり方の実演だけを見てもらいました。笛は事前に作っておきましたので子供たちも父兄の皆さんもピー、ピーとうまく鳴らしていました。最後にドングリカレンダー作りに挑戦してもらいました。これは自分の誕生月のカレンダーを作ってもらいました。一人一人が独創的なアイデアで見事に仕上げました。お父さん、お母さんも一生懸命で、お手伝いに汗を流して時間のたつのも忘れて楽しい秋の半日が過ぎました。

防災訓練の大切さ

防災推進の街づくり仲間の会 副代表 鹿島義之
 10月6日(火)にいなげや国分寺西恋ヶ窪店で防災訓練を実施しました。当日は予想以上の地域の方が参加して頂きました。私たちの最も身近な災害が火災であり、火災が発生したら、第一に、大声で「火災だ!」と周囲に呼びかけます。そして延焼を食い止める初期消火が有効である。自分の命は自分で守る行動として、火災による死亡事故の多くは、「逃げ遅れ」であり、煙の中では口を覆い、低い姿勢で避難し、出口が分からない場合は片手を壁に当ててルートを確認して探すしか方法はあります。もし避難誘導灯があれば、その明かりを目印に進みましょう。災害通報ですが、実際私は1回通報をやった経験がありますが焦ってうまくいきませんでした。これらの事例をマスターする方法として、訓練に参加して知識を得る。そのためこれからは、もっと訓練内容の充実を図り、地域の人に更に理解を深めてもらうことが大切であると思います。

11月の行事予定

- 7日(土) 里山づくり仲間の会
9:30 恋ヶ窪村用水跡
- 8日(日) クリーンディ
9:00 狐狸道集合
- 10日(火) 防災会「第九小防災講習会」
10:30 第九小学校
- 11日(水) 森の教室指導者養成講座
9:00 恋ヶ窪公民館
森の教室運営委員会
- 13:30 恋ヶ窪公民館
- 14日(土) 幹事団体執行部会議
10:00 恋ヶ窪公民館
合同連絡会議
- 13:30 恋ヶ窪公民館
野川源流自然再生設立準備会
- 15:30 恋ヶ窪公民館
- 15日(日) 森の自然塾(参加者は9:30)
8:30 西恋ヶ窪緑地中央
- 15日(日) 環境ひろば
10:00 室内プール3階会議室
- 21日(土) 日吉町町内会定例会
13:30 第五小学校ランチルーム
- 22日(日) 防災推進の街づくり仲間の会
9:00 西国分寺駅集合 研修会
- 23日(月) 野川源流自然再生設立準備会
13:30 プレハブ会議室
- 24日(火) ボランティア指導者研修
9:30 JR西立川駅改札口集合
- 26日(木) 多摩に歩く会「平林寺」
8:30 西国分寺駅南口噴水前
- 29日(日) グリーズ・ツアー・ウオーク
8:20 JR府中本町駅北口
- 30日(月) 会報配布準備(印刷は13:30)
14:00 恋ヶ窪公民館

シンポジウムに参加しませんか 「野川がつなぐ多様な生命」

野川とその周辺の環境は「地域遺産」です。関わりの深い人からお話が聞けます。

日時：平成27年11月21日(土)
13:00~16:30

会場：成城ホール4階集会室C D
世田谷区成城6-2-1
成城学園前駅北口より徒歩5分

定員：80名
参加費：200円(資料代)
申込先：FAX 03-6318-4808
問合せ先：090-3225-1066
主催：野川(世田谷区部)の自然
川づくりを考える連絡会

<p>信州の自然を取入れています 建築コンサル (ふるさとの会会員無料相談) 賛助会員 文京区向丘1-5-7 (株)大気一級建築士事務所 電話 03-3812-6236 FAX 03-3812-6623</p>	<p>知事登録 般一24第118003号 一般建築お引受 田中工務店 八王子市美山町1847-1 電話 042 (651) 1285 FAX 同</p>	<p>エックスやま 本社はX山に位置します 自然環境保護に賛同 賛助会員 TEL 042-321-5441 国分寺市日吉町4丁目13番2 中央システム技研(株) 代表取締役 川野 誠 (長野県下伊那郡出身)</p>	<p>一貸マンションからホテル経営一 賃貸マンション1R~3LDK 貸事務所・貸店舗・月極駐車場 随時入居者募集 電話042(576)6656 FAX042(573)2474 〒185-0032 東京都国分寺市日吉町1-38-5 アメニティコウユマ第14ガーデン 株式会社 日吉興業</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------